

公益社団法人 日本動物学会
平成 27 年 第 1 回 総会議事録

- 1 開催日時 平成 27 年 9 月 18 日 (金) 14 : 45-15 : 35
- 2 場所 朱鷺メッセ スノーホール
〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島 6-1
- 3 会員総数及び定数
総数 2378 名 定足数 1189 名
- 4 出席員数 会員 (社員) 数 1264 名 (出席者数 332 名 委任状 932 名)
出席理事 17 名
武田洋幸、出口竜作、高畑雅一、山下正兼、田村宏治、稲葉一男、窪川かおる、
蟻川謙太郎、尾崎浩一、富岡憲治、沼田英治、山下正兼、小泉修、佐藤矩行、倉
谷滋、浅見崇比呂、竹井祥郎
出席監事 長濱嘉孝、阿形清和

5 配布資料 (web 掲示)

平成 26 年度公益社団法人 日本動物学会事業報告
平成 26 年度公益社団法人 日本動物学会貸借対照表、正味財産増減表および財産目録

6 議事の経過及び結果

定款 19 条、および 20 条に基づき蟻川庶務より、社員の出席及び委任状の状況について報告があり、出席者 350 名、委任状 878 名で、定足数を満たしており、本総会の成立が告げられた。ついで、議事録署名人に蟻川謙太郎、出口竜作両会員が指名され、承認された。併せて、議長選出に入り、加藤高尚会員が指名され、満潮一致で議長となり、議事に入った。

(1) 報告事項

武田理事 (会長報告)

Zoological Letters が 1 月に刊行された。会員皆様には、良い論文をぜひご投稿いただきたい。また、次年度に開催される沖縄での国際会議に関しては、基調講演者の方々が快く引き受けてくださり、おそらく全員の方が沖縄で講演を行ってくださる見込みである。皆様には、ぜひ国際会議、また国内会議にもご参加を頂き、ご発表をお願いしたい。

深津会員 (Zoological Science 編集長)

Zoological Science は、順調に刊行を行っています。今年からは、隔月刊となりましたが、査読は、速やかに行い、出版を行うよう編集委員で努力をしていますので、ぜひ、ご投稿をお願いいたします。

ここで、会場から、質問があった。

質問 : Zoological Science の特に 1 巻からは、まだ電子ジャーナルで見ることができないようであるが、今後についての見通しを教えてください。

深津編集長：Z Sの1巻からの電子ジャーナルでの公開については、検討を行っているところですが、準備が整い次第お知らせをいたします。

倉谷理事（Zoological Letters 編集長）

Zoological Letters は、1月に無事発刊しました。現在26論文が出版されています。

Open Access ジャーナルですので、順次出版となります。会員皆様の投稿をお待ちしています。

審議事項

第一号議案 平成26年度公益社団法人 日本動物学事業報告について

平成26年度事業報告について、資料を映しながら、蟻川庶務より、説明、報告があった。

事業報告は、提案通り、満場一致で承認された。

第二号議案 平成26年度公益社団法人 日本動物学会決算について

出口会計幹事より、資料を映しながら説明がなされた。BioOne購読料の増加等があり黒字での決算となったこと、しかしながら、Z LのAPC負担や国際会議準備年であるため、例年になり支出が、次年度に予想されるため、今期の黒字は良かったと考えていると説明があり、本議案は、承認された。

.

う説明はあり、本議案は議決にかけられ、承認された。

本総会議事録が議決と相違ないことを証するため、記名、押印を行う。

平成27年9月18日

議事録署名人(議長)

加藤 尚志

議事録署名人

蟻川 謙太郎

議事録署名人

出口 竜作